



**第147号
9月定例会**

国民健康保険税条例の一部を改正

議員提案で国へ意見書提出

〔数字は、千の位を切捨て〕

平成24年第3回定例会は、9月11日から25日までの15日間の会期で開催されました。

固定資産評価審査委員の選任に同意、平成24年度各会計補正予算は原案どおり可決しました。

国民健康保険税条例の一部改正は議案等審査特別委員会に付託し、審議の結果、反対・

条例関係

「国民健康保険税条例の一
部を改正する条例」

【反対討論】 渡邊尚省議員

医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分のそれぞれの税率を、平成25年度から改正する条例改正です。

議案等審査特別委員会である」

へ付託し慎重に審議した「賛成討論」新村久仁男議員

結果、意見を付して可決しました。〔審議内容の詳細は、18次〕

最終日の「可決すべきもの」とした委員長報告に対する討論は次のと

あるが改定はやむを得ない」

制度の維持が困難になつて

いる。苦渋の決断では

全議員の提案で、国へ意見書を提出

国民健康保険制度に対する

国庫負担の見直し・増額を求める意見書

国民健康保険の財政運営については、高齢化の進展や景気低迷による低所得者の増加などにより、厳しい財政運営を迫られているのが実情である。(中略)

自治体により自主努力には限界があり、制度の見直しを含めた抜本的な改革が望まれるところである。

については、国民皆保険を維持していくために、増え続ける医療費・後期高齢者支援金等を鑑み、高齢者・低所得者等の加入率が高い国民健康保険に対して、国の責任において、国庫支出金の引き上げなど、安定的な国保財政の構築を図るために支援を拡充するよう強く要望する。

意見書提出先 衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

賛成討論があり、賛成多数で可決しましたが、この国民健康保険制度に対しても、議員提案で國の関係機関へ「国庫負担の増額を求める意見書」の提出を議決しました。平成23年度各会計決算は、議案等審査特別委員会で審査し、意見を付して認定しました。一般質問は6名の議員が行いました。

一般質問／6人の議員が登壇／平成24年9月20日・21日

16

第147号 平成24年10月15日



国保税の値上げを問う

渡邊尚省議員

福祉の充実

棟葉良子議員

理解をお願いしたい。
聞くべきと思うが。

オスプレイは危険
オスプレイ配備に反対
しないか。



福祉の充実

棟葉良子議員

村は住民の声をよく聞く根本姿勢は変わっていない。

本は今いろいろな状況下だ
だから早めに上程し、議決されたら各区で詳細な説明を行いたい。

が自國を守る力がない気がする。ならどうするか。誰に守つてもらうのか。そんな問題もある。

4年を経過したのびの

者の同意の下、一番いい方

法を就学相談委員会で検討している。

渡邊尚省議員

3割、年額で2万8716円の値上げ。介護保険、消費税、さらなる値上げは村民負担が大きすぎるが。

計は独立採算性が良いと思うが23年度では、給与・事務費などで2500万円、丈夫な歯を作り健康維持のまま推移すれば25・26年後は運営が難しくなる。やむを得ない引上げにご理解合わせて7000万円すでに負担している。24年度も同額を予定。税率改正のうたい。

村民対象の歯の健診を

井上直昭議員

地震対策は

新聞などで、やむなく

村民の声を聞く根本姿勢は変わっていない。

本は今いろいろな状況下だ

だから早めに上程し、議

決されたら各区で詳細な

説明を行いたい。

が自國を守る力がない気が

する。ならどうするか。誰

に守つてもらうのか。そん

な問題もある。

議案第34号国民健康保険税条例改正を慎重審議

平均19・3^{税率}の値上げ

議案等審査特別委員会

議会初日に議案が上程された「国民健康保険税条例の一部改正」を、その場で採決せず、議員全員で構成する「議案等審査特別委員会」で慎重に審議し、最終日に賛成多数で可決しました。

【経過】

村は、7月25日、村民9名で構成する松川村国民健康保険運営協議会に諮問。協議会は、8月3日、平均19・3^{税率}の税率引き上げを意見を付して承認すると答申。

村は、税値上げとなる条例改正議案を今議会に上程。議会は、特別委員会に付託。

厳しい見通しであることから、平均所得の落ち込みなどで苦しいところではありますが、税率引き上げはやむを得ないとし、左記の意見を付して可決することに賛成多数で決定しました。



(意見全文)

国民健康保険特別会計について、4月現在の加入状況は2,606名で松川村総人口10,199名に対し約26%、世帯では総世帯数3,614戸に対し約40%の1,427戸となっている。また、加入者の内訳では、65歳以上74歳までの前期高齢者は951名で36%となっている。

なお、平均所得の落ち込み等もあり、税負担の医療分及び後期高齢者支援金分では7割・5割・2割の軽減を加入者の約40%が受けている状況である。

主な支出となる保険給付費の療養給付費及び高額療養費・後期高齢者支援金・介護納付金など歳出額がほぼ年々増なっている。

また、基金の保有状況では、平成23年度末9,123万円となっていたが、今後の見通しでは平成24年度末4,923万円となり、平成25年度以降基金保有がきわめて少なくなり運営が厳しいことが見込まれ、国民健康保険特別会計の平成25年4月1日からの税率改正はやむを得ないので、下記事項を実行されたい。

記

1. 医療費削減に向けて、予防医療等を進める事業を実施されたい。
2. 税条例の改正について、村民へのていねいな説明等を実施されたい。
3. 早急な国負担金の増額を要請されたい。

現在の詰所



完成予想図

建設費用は、建設費
総額から車庫分(村が
全額負担)を除き、設計
監理費・取り壊し費・
建築確認手数料の合
計額の3分の1を地
元区が負担すること
になります。

歳出の伸びが大きく、歳出額を満たすには税率改正をしないと健全財政が維持できなくなるという極めて当か慎重審議。

【結果】

地域で取り組んだ詰所改修

（第4分団）

議案第38号一般会計補正予算 消防団詰所改修工事に係る 補正予算を可決

昭和46年に建設された第4分団詰所は、1階が車庫・2階が会議室となっていますが、耐震基準を満たしていないことから、地震などの発生時に本来の活動に支障をきたす懸念がありました。地元区(板取・三軒家)では「詰所建て替え検討委員会」を立ち上げ、検討を重ね、平成24年6月、村に要望書を提出し、今年度中の建て替えが決まりました。

地元区(板取・三軒家)

では、「詰所建て替え検討委員会」を立ち上げ、検討を重ね、平成24年6月、村に要望書を提出し、今年度中の建て替えが決まりました。

議会だより

「第6次長野県保健医療計画」

研修会

平成24年9月25日

保健医療計画とは、社会環境の変化に対応し、誰もが安心で質の高い医療を受けられるよう、県の保健医療体制の整備と方向性を示すものです。

現在県は、委員会を設置して、平成25年度から始まる第6次保健医療計画（5ヵ年）策定を進めています。途中経過について大町保健福祉事務所から説明を受け、意見交換をしました。

県は、①一般的な入院・治療を担う「二次医療圏」

県内10圏域とし（村は市立大町・安曇各総合病院が拠点の大北圏）、がんや脳卒中など高度医療を必要とする治療は圏域を越えた連携体制を充実させる。

②特殊な医療を提供する三次医療圏を県内4圏域（大北は松本市など）とする。

各会計歳出決算額

広域連合会計

15億8844万円

ふるさと市町村圏事業特別

9355万円

介護老人保健施設事業特別

2億3638万円

介護保険事業特別会計

54億3434万円

○一般質問の方法。



北アルプス広域連合 議会

平成24年8月定例会

平成24年8月22・23日

平成23年度決算の5議案

平成24年度補正予算2議案

を各常任委員会に付託して審議しました。

23日、各常任委員長から報告がありその結果、平成23年度会計決算に対し「ご

み処理関係についての項目を反対」「広域議会がそれぞれ議決して進めてきたものである」と討論があり、賛成多数で認定し、平成24年度補正予算2議案を原案どおり可決しました。

議員提案で、一般質問を

一問一答方式で行うことな

どとの会議規則の一部改正を

議決しました。

活動のひとこま

8月4日
ふるさと祭りに出店



10月6日 保育園の運動会



9月27日 農業小学校の稲刈り



本会議の様子をインターネットで無料配信しています。

「松川村議会」で検索してください。いつでも繰り返し見られます。

編集後記

今年は暑い夏だった。原因は太平洋の海水温が例年より高かったのだ。各地で猛暑日や夏日が記録となつた。

9月議会は議場の入り口のドアを全開しての開催もあつた。

北極海では大半の氷が融けだし「白熊が絶滅の危機」に直面とか、

アメリカでは大干ばつに見舞われた。北海道ではサケ漁でマンボウやブリが獲れて漁民を悩ましている。異常気象の赤信号なのかも。

地球上の大気汚染はすでに限界を超えていれる、「酸化炭素削減の良否は気象が答えを出している」のでは:(渡邊)

企業債元利償還金が主なものです。原案通り認定しました。監査委員に平林寛也議員が選任され、同意しました。

議案は平成23年度決算で

平成24年8月21日

企業債元利償還金が主なも

のです。原案通り認定しま

した。

監査委員に平林寛也議員

が選任され、同意しました。

議会報編集委員会

委員長 棚葉 良子
副委員長 渡邊 尚省
委員 平林 寛也
甲斐澤 明
勝家 尊
矢口あかね

会計 2億3638万円

(2)広域連合議会申し合わせ
事項の一部改正

が選任され、同意しました。

が選任され、同意しました。